

2023年度 自閉症セミナー 自閉症支援のコアスキルを学ぶ

～事業所において共生社会の実現を目指すには～

国連で4月2日が「自閉症啓発デー」と定められてから、今年が16年目です。自閉症の正しい理解が少しずつ広がり、遺伝あるいは環境面の様々な研究成果も毎年報告されています。呼び名も、自閉スペクトラム症（ASD）が一般的になってきました。一方、知的障害を併存する自閉症の成人や児童を支える現場では、支援者や教師の偏った経験則を重視し、チームで統一した支援が提供できず、様々な行動障害を誘発してしまうことも少なくありません。一人ひとりの感覚や認知特性等を絶えず理解し続けること、個人因子としての障害特性を整理し必要となる環境調整を準備したうえで支援を提供し、繰り返し支援の結果から環境因子の効果を分析することが支援の標準であり、チームで学ぶべきコアスキルです。

本セミナーは、直接支援や教育に携わる個人の学びと同時に、実際の支援の現場で標準的な支援をどのように展開するかを演習を通して考えることを目的に企画しました。グループで議論する内容は、具体的な支援に基づいた気づきやチームで議論すべき視点です。チームで標準的な支援を提供し続けることが、共生社会の実現を目指す基本です。全国で活躍する講師陣と一緒に2日間学びましょう。

日時

2023年7月29日（土）～30日（日）
10:00～16:00 10:00～15:40

場所

北とぴあ（東京都北区王子1丁目11-1）

定員

100名 ※2日間のセミナーとなります。

受講料

2日間 17,000円 ※準会員・賛助会員にご入会いただきますと
(準会員・賛助会員) 15,300円 10%割引が適用されます。(人数上限あり)

志賀利一 氏



日本発達障害連盟 常務理事
(社福) 横浜やまびこの里相談支援部長

【著書（最新）】

知的障害・発達障害のための新・見てわかるビジネスマナー集
(ジ・アース教育新社)

【メッセージ】

自閉症の人の特徴に、暗黙の学習の難しさがあります。多くの方が自然に覚えてしまう行動も計画的な学習プログラムが必要だと言われます。自閉症支援に携わる私たちも、暗黙の学習の難しさを持っています。

日詰正文 氏



日本発達障害連盟 理事
(独) 国立重度知的障害者総合施設
のぞみの園総務企画局研究部部長

【著書（最新）】

対話から始める脱！強度行動障害
(日本評論社)

【メッセージ】

「迷子になったら入口に戻る」と、今朝の朝ドラで登場人物が語っていました。自閉症支援の確かな入口を、参加者が一緒に確認できるような研修にしたいと思っています。

縄岡好晴 氏



明星大学人文学部
福祉実践学科 准教授

【著書（最新）】

気になる子のインクルーシブ教育・保育
(中央法規)

【メッセージ】

大学に着任する前は、自閉スペクトラム症児・者の支援を15年ほど取り組んでおりました。皆さまと一緒に学ばせて頂けること楽しみにしております。

種村祐太 氏



NPO 法人 発達障害サポートセンター
ビューア 施設長

【メッセージ】

大学一年生の頃から当法人で、幼児期から成人期の発達障害の方々に関わらせていただき、コミュニケーションスキルやライフスキルのサポートを行っています。今回の研修を通して、皆様と学びを深めていきたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

宮崎義成 氏



NPO 法人 あおぞら
発達障害児者支援室 室長

【メッセージ】

自閉症の方と関わる中で、支援者側の様々な課題に気づかされます。いかに実態把握や環境面へのアプローチがなされているか、いかに職員間で情報共有できているか…。今一度、自閉症支援のコアとなる知識や技術を皆さんと共に学び、深く考えたいと思います。

問合せ先

(セミナー担当)

公益社団法人 日本発達障害連盟 〒114-0015 東京都北区中里1-9-10-402
電話：03-5814-0391 FAX：03-5814-0393 E-mail：seminar23@jldd.jp

2023年度 自閉症セミナー

主催：公益社団法人 日本発達障害連盟



1日目の午後からはワークショップ形式のプログラムです。グループ単位でおこなうディスカッションを中心に実施し、その際に得られた情報や気づきを個別のワークシートに記載していきます。そして記載していく過程の中で、自閉症の方を理解するとはどのようなことなのか、またコアスキルとは何を指すのかについて検討していきます。ディスカッションでは、実際の支援現場で自閉症の人と継続的に触れ合った経験をもとに、テーマ別に、所属やキャリアの違った受講者同士が意見交換を行います。

1日目：7月29日（土）

10:00～10:10 開会

10:10～11:30 講義

自閉症支援の学びを続ける長い旅路

～自閉症の人にとって必要なアセスメントとは～

講師：志賀利一

日詰正文



11:30～12:00 ワークショップ

（オリエンテーション）（30分）

講師：縄岡好晴



13:20～14:20 グループワーク1：前半

14:30～15:20 グループワーク2：後半

15:30～16:00 1日のワークショップのまとめ

2日目：7月30日（日）

●午前

10:00～10:15 講義

講師：宮崎義成



10:15～10:40 ディスカッション

10:40～10:50 グループ発表

10:50～11:00 休憩

11:00～11:25 講義

11:25～11:45 ディスカッション

11:45～11:55 グループ発表

11:55～12:10 振り返り

●午後

13:10～13:20 講義

講師：種村佑太



13:20～13:35 ディスカッション

13:35～13:45 全体発表

13:45～14:15 講義

14:15～14:40 ディスカッション

14:40～14:50 全体発表

14:50～15:00 振り返り

15:00～15:30 全体ワークシートの確認・発表

お申込みからの流れ

インターネット申込

同封の郵便振替
用紙での申込

確認メール送信

※メールに送金口座の記載
があります

※必要事項は後日
ご連絡させてい
ただき確認させ
ていただきます

メールにて請求書送付

※ご希望があった場合のみ

ご入金手続き

2週間以内にご入金ください。ご入金を確認され
ない場合はキャンセルとさせていただきます。

受講証兼領収書・当日詳細はセミナー
受講者の方に7月中旬に郵送にて発送
いたします。
（※資料集は当日配布となります。）

【注意事項】

- ・参加される方の理由によるキャンセルにつきまして、ご入金後の払い戻しは
できかねますので予めご了承ください。お申込みの取り消しはできませんが、
代理の方の出席は可能です。
- ・会場内での撮影・録音については著作権の関係上ご遠慮ください。
- ・PC等の持ち込みにつきまして、タイプ音が他の受講者の迷惑になる場合が
ございます。講義中は使用できませんのでご了承ください。
- ・準会員・賛助会員割引適用は構成団体の会員とは別となります。ご注意ください。

【お申込み方法】

日本発達障害連盟ホームページのセミナーページから開催日ごとの
参加申込フォームに必要事項をご入力ください。

【申込みサイト】 <http://www.jlidd.jp/seminar/now>



セミナーページ
QRコード



セミナー
申込みフォーム